

くにとみちょう

議会だより



No.200

令和6年2月1日発行



議会デジタル化に向け 先進導入の市町に学ぶ

【12月定例会】

- ☆補正予算、条例改正、町道の廃止・認定等 2ページ～
 - ◆令和5年度一般会計、特別会計の補正
 - ◆職員の給与に関する条例の一部を改正する条例等
- ☆議員発議(条例及び規程の新規制定) 5ページ～
- ☆一般質問(3議員) 6ページ～
- ☆研修報告(総務厚生常任委員会・文教産業常任委員会 ほか) 9ページ～

置を実施！

入学準備学用品購入等に1万円支援
水道料基本料金の全額免除

令和5年第4回定例会では、令和5年度補正予算4件、条例改正12件等19件の案件及び議員発議2件を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。また、一般質問では3人の議員がそれぞれ町の考えを聴きました。

議案

〔補正予算〕

◇令和5年度国富町一般会計補正予算(第4号)について

住民税非課税世帯に
7万円を追加支給

〔主な内容〕

人事院勧告に伴う人件費の追加や、物価高騰に伴う国の総合経済対策に基づき、住民税非課税世帯への1世帯当たり7万円の追加支援を行うほか、実績見込みに伴うふるさと納税関連経費の増額や、老人福祉館の移転に伴う整備事業費の追加、さらに、実績確定に伴う過年度分の国・県補助金の返還金などを計上するもの。

〔国・県制度事業〕

▽実績見込みによる多面的機能支払交付金の減額
▽ため池等整備事業にかか
る県営事業負担金
▽国の制度事業採択に伴う

舗装補修工事費
〔町単独事業〕

▽デマンド型乗合タクシー
運行委託料

▽敬老バスカード事業委託料

▽庁舎敷地調査業務委託料

▽学校給食費保護者負担軽減対策補助金

〔補正額〕

6億3194万3千円

〔予算規模〕

101億3069万7千円

【賛成全員で可決】

◇令和5年度国富町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

保険給付費を増額

〔主な内容〕

職員人件費及び保険給付費の追加を行うもの。

〔補正額〕

1億5161万6千円

〔予算規模〕

26億3733万7千円

【賛成全員で可決】

◇令和5年度国富町介護保険特別会計補正予算(第2号)について

介護保険システムの 改修を実施

〔主な内容〕

令和4年度介護給付費負担金等の確定に伴う国・県等返還金の追加等を行うもの。

〔補正額〕

7219万7千円

〔予算規模〕

24億8549万5千円

【賛成全員で可決】

〔条例改正〕

◇国富町議会議員及び国富町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

選挙運動用自動車借入等の公費負担限度額等を改定

〔主な内容〕

公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行等に伴い、選挙運動用自動車借入等の公費負担限度額を改定するため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

◇議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

◇特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

期末手当0・1月分 引き上げ

〔主な内容〕

国の人事院勧告に伴い、期末手当の額を改定するため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

物価高騰に臨時的な措



議場(12月12日)のようす

◇職員給与に関する条例の一部を改正する条例について

**職員の期末・勤勉手当
0・1月分引き上げ**

【主な内容】

国の人事院勧告に伴い、給料月額、期末手当及び勤勉手当の額を改定するため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

◇特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

**非常勤特別職の
日額報酬7千円に**

【主な内容】

特別職の職員で非常勤のもの報酬を見直すことに伴い、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

◇会計年度任用職員の給与

及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

**会計年度任用職員にも
勤勉手当の支給が可能**

【主な内容】

地方自治法の一部を改正する法律が施行されることに伴い、会計年度任用職員へ勤勉手当を支給するため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

◇職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例について

◇職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

引用条文の条ずれを改正

【主な内容】

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正に伴い、引用している条文に変更が生じた

ため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

◇国富町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

**戸籍関係の
手数料を新規に追加**

【主な内容】

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、戸籍提供用識別符号等の発行に係る事務が追加されたため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

◇国富町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

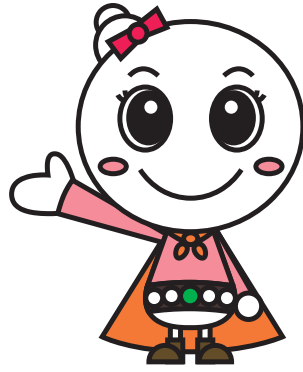
**産前産後期間の
保険税を減額**

【主な内容】

地方税法等の一部改正に伴うもので、子育て世帯の

経済的負担軽減のために、
出産する被保険者に係る産
前産後期間における国民健
康保険税の所得割額及び均
等割額を減額する改正を行
うもの。

【賛成全員で可決】



◇国富町放課後児童健全育
成事業の設備及び運営に
関する基準を定める条例
の一部を改正する条例
について

放課後児童支援員の 経過措置規定を改正

【主な内容】

放課後児童健全育成事業
の内容について定める通知
の改正に伴い、放課後児童
支援員とみなす場合の資格
要件等を見直すため、関係

条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

◇国富町特定教育・保育施
設及び特定地域型保育事
業の運営に関する基準を
定める条例の一部を改正
する条例について

引用法律の改正に対応

【主な内容】

「家庭的保育事業等の設
備及び運営に関する基準」
のことも家庭庁への移管及
び就学前の子どもに関する
教育、保育等の総合的な提
供の推進に関する法律の一
部を改正する法律が施行さ
れたことに伴い、関係条文
の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

【規約変更協議】

◇宮崎東諸県地域介護認定
審査会共同設置規約の一
部変更に関する協議につ
いて

キニナル

介護認定審査会の
委員を10人増員

【主な内容】

宮崎東諸県地域介護認定
審査会の委員定数を60人以
内（12合議体）から70人以
内（14合議体）へ増員する
ことについて、宮崎東諸県
地域介護認定審査会共同設
置規約の一部を変更する必



要が生じたため、地方自治
法第252条の7第3項に
おいて準用する同法第25
2条の2第3項の規定によ
り議会の議決を求めるもの。

【賛成全員で可決】

【町道の廃止】

◇町道の廃止について

町道 谷ノ口線を廃止

【主な内容】

道路を新設するため、町
道谷ノ口線を全部廃止する
もの。

【賛成全員で可決】

【町道の認定】

◇町道の認定について

新たに谷ノ口大平原線を
町道認定

【主な内容】

道路を新設するため、新
たに町道として谷ノ口大平
原線を認定するもの。

【賛成全員で可決】

議案（追加）

【補正予算】

◇令和5年度国富町一般会
計補正予算(第5号)につ
いて

キニナル

3か月分の水道料基本料金の全額を減免

【主な内容】

急激な物価高騰が続くなか、生活者支援を緊急的かつ速やかに実施する必要があるため、臨時的な措置として、官公庁を除いた給水契約者に対する水道料基本料金の全額を減免する費用のほか、子育て世帯のうち、小・中・高校への入学を控えた児童生徒の保護者に対し、入学準備に必要な学用品等購入費用の物価高騰額相当分の一部を支援するための経費を計上するもの。
▽水道料基本料金の全額減

免

▽物価高騰対策臨時入学等支援金

【補正額】

3594万6千円

【予算規模】

101億6664万3千円

【賛成全員で可決】

議員弁議

◇国富町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について

◇国富町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について

◇国富町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について

キニナル 町議会議員の請負状況の公表を実施

【主な内容】

令和4年の地方自治法の一部改正等により、請負の定義が明確化されるとともに、年間300万円を超え

なければ、議員個人による地方公共団体に対する請負が可能となったことに伴い、議会として、請負状況の透明性を確保し、議会の運営の公正及び事務執行の適正を図るため、町議会議員の町に対する請負状況の公表に関する事項を定める必要があるため、条例及び施行規程を新規制定するもの。

【賛成全員で可決】

☆議会デジタル化に向けて

宮崎市議会研修「タブレット端末導入」

令和5年7月、議員全員でタブレット端末導入について宮崎市議会視察を行いました。

市議会では、ペーパーレス会議の導入並びに議案等関係資料の閲覧等による議会運営の効率化及び印刷費等のコスト削減を目的として、タブレット端末を導入しています。

議員は「必要な項目を検索してすぐ見つけられる」、「打ち合わせがスムーズにいく」、「場所を問わずに資料を確認できる」等のメリットがあり、議会事務局の職員は、印刷した資料を製本し、配布するといった作業が不要となる等、事務の負担軽減に繋がっており、タブレット端末の導入効果は大きいと感じました。

【一般質問】

「町の考えを問う」

3議員が登場 (次ページ)

「一般質問」とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問して確かめること。

【議員1人あたりの持ち時間は45分。】



近藤智子 議員が問う

子育て支援アプリ・町営住宅・婚活対策

子育て支援に「アプリ」を提供しては？

Q 議員 忙しいお母さんに役に立つ、妊娠から出産、子育てまでをフルサポートする「子育てアプリ」を提供できないか。

A 町長 町では子育て支援業務に健やか子育てエール便注文用紙のQRコード利用などDX化に取り組んでいる。「子育てアプリ」については、子育て支援業務のDX化と併せて研究していきたい。



町営住宅の連帯保証人制度の見直しは

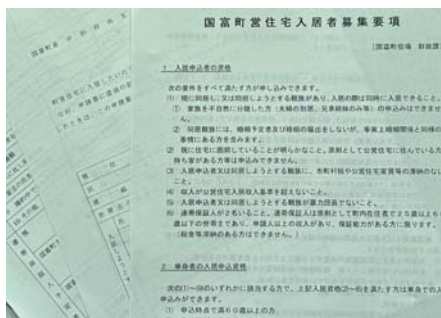
Q 議員 町営住宅への入居申請時に連帯保証人を見つけることができずに、入居申請できないという声を聞く。連帯保証人制度の見直しはできないか。

A 町長 町営住宅の設置及び管理に関する条例に基づき連帯保証人の連署を求めている。近年、身寄りのない単身高齢者など増加している。連帯保証人の条件を緩和するなど、入居希望者の個別事情に配慮した適切かつ丁寧な対応に努めていきたい。

Q 議員 民間の家賃の債務保証業者と連帯保証人を選ぶ市町村もあるが。

A 財政課長 県内自治体の中には、連帯保証人制度をと

らないもの、あるいは選択制により対応しているところがある。



連帯保証人を見つけることは簡単じゃない！

結婚を考えている若者に出会いの場を

Q 議員 子どもの出生率は年々減少している。未婚化と晩婚化が原因のひとつである。結婚を考えているが相手と出会う機会がないという声を聞く。町独自の婚活対策はできないか。

A 町長 県が設置する「みやざき結婚サポートセンター」や「みやざき結婚サポートセンター」登録料1万円の2分1の5000円を助成している。本年度、まちづくり団体の「真冬のたなばた実行委員会」

が主催で「婚活イベント恋火花」を開催するので、出会いのきっかけになることを期待している。

Q 議員 熊本県京都町では民間の婚活アドバイザーを委託し、毎月イベントを開催。154回で46組が成婚されている。本町も婚活アドバイザーを委託できないか。

A 企画政策課長 町主催の婚活イベントは、参加者を集めることに職員が苦労した経験がある。外部人材の活用は即導入の状況ではないが、民間事業や他自治体との連携を含めて有効性や持続可能性などを研究していきたい。

みやざき結婚サポートセンターでは、会員制のマッチングシステムを使用し、結婚を希望する会員男女に1対1の出会いをサポート。



町営住宅の入居に連帯保証人は必要か？

Q 議員 国土交通省は2018年公営住宅への入居に保証人を求めない方針を打ち出した。

町営住宅入居時の連帯保証人の実態把握と今後の対応は？

A 町長 定期的な実態把握は実施していない。今後は入居者への収入申告を求める際、連帯保証人の現状確認を行っていききたい。

Q 議員 町営住宅の入居戸数、入居者数、年齢構成等はどうなっているか？

A 財政課長 町営住宅の戸数は495戸で現在の入居戸数は355戸、入居者数は706名で65歳以上が277名、39.2%となっている。また、65歳以上の単身世帯

は130世帯、夫婦のみは42世帯となっている。

Q 議員 連帯保証人の選任が難しい場合の対応は？

A 町長 連帯保証人は家賃保証もあるが入居者の緊急連絡先として必要であり、入居者の事情に配慮しつつ柔軟に対応していく。

町有施設にユニバーサルデザイン導入を

Q 議員 町有施設の車椅子対応と誰でも使えるユニバーサルトイレの設置状況、SDGsを意識した新増設計画を聞きたい。

A 町長 比較的古い施設は機能充実のためのスペース確保が困難である上、改修費用も多額となる事から整備に至っていない。

公共施設は町民サービスを提供する場である事から、ユニバーサルデザ

インの理念に基づき改善の必要なものは早急に対処すると共に、トイレ整備についても公共施設等総合管理計画に基づき、適切に対処していき

総合文化会館3階にトイレの設置を

Q 議員 総合文化会館の3階は生涯学習講座の会場として多くの受講者が利用しているが、トイレが無いため、2階トイレまでの階段往復に苦情が出ている。3階にトイレを設置してもらえないか？

A 教育長 本町の社会教育施設においてもユニバーサルデザインの実現が必要であることは充分認識している。現在の施設に不足している設備やバリアフリー化すべき箇所も把握しているが、当初の計画に無い施設や設備の追加には、耐震診断や構造の補強等に多額の費用が発生するため、まずは、現状でできる

対応策を見つけ、少しでも快適で利用しやすい環境づくりを目指していく。

議員 体の不自由な方、車椅子の方も改善センター大ホールの方で上げられるような工夫が欲しい。

平時の災害予防対策はどうしている？

Q 議員 近年は急激な天候悪化による大規模な風水害が頻発する状況であり、万一に備えた地域ごとの防災力を高める対策が不可欠である。また、東南海地震の対策も必要なことから、平時における災害予防対策の取り組みは？

A 町長 近い将来発災の恐れがある南海トラフ巨大地震はマグニチュード9クラスで最大震度7といわれており、本町の被害は建物の全半壊が3000棟以上、死傷者は500人以上と予想している。災害予防対策として、危険箇所総点検をはじめ、自

主防災組織の活動支援や防災士育成、非常備消防の設備や避難所備蓄品の充実、町民の防災意識向上の啓発等を実施している。

Q 議員 町民も参加する防災訓練を定期的に実施して、災害発生時の地域力アップを図るべきだ。

A 町長 全町的に大掛かりな防災訓練は実施していないが、災害ボランティアセンター運営訓練や県や近隣市町村と連携した訓練等に参加している。

今後は区や自主防災組織に防災避難訓練の実施を呼び掛け、町民と一体となった防災避難訓練も取り組めるものから検討する。



いいほしとみお
飯干富生 議員が問う

町営住宅の課題 ユニバーサルデザイン 防災避難訓練



なかむらしげき
中村繁樹 議員が問う

空き家管理も誘致企業支援も独自性に期待する！

空き家の管理に 待ったなし

Q 議員 本町でも年々空き家が増加しているが、空き家の管理はどのように行われているか。

A 町長 本町でも居住目的のない空き家は年々増加している。対策の効果的かつ効率的な推進を目的として令和4年3月に「空家等対策計画」を策定した。取組みとしては、平成25年度から空き家バンク登録制度を開始し、令和4年度からは空き家利用開始支援補助金や危険空き家の解体撤去費用の補助を行っている。国の空き家法改正を踏まえ、町の「空家等対策の推進に関する条例」の改正を行い、空き家対策のより一層の取組みを進めて行きたい。

Q 議員 町内に特定空き家はあるのか。

A 都市建設課長 特定空き家等に指定されている空き家はない。しかし、令和2年度に空き家等実態調査を行った時には倒壊の危険性のある空き家が6軒あった。

Q 議員 六日町に2軒、特定空き家に指定しても良い空き家があり、近隣住民や区長が再三苦情を役場に報告しているが、改善に至らない。空き家所有者の主張をどの様に把握しているのか。

A 都市建設課長 空き家の影響が周辺の公共性に及んでいる事を理解していただけない方もいる。管理が行き届いていない空き家所有者には、空き家等管理事業者や解体撤去の補助事業等を紹介し改善に向けて働きかけていく。

議員 町長自ら現地に足を運び現状を見ていただけないか。令和4年3月に「空家等対策計画」が策定されて何故、何もできないのか。執行部は、やれない理由を考えるのではなく、どうすればやれるのかという方法を考えて欲しい。今後、町長のリーダーシップに期待し、早急に当該空き家が改善されることを要望する。



誘致企業進出の 詳細を聞く

Q 議員 ローム株式会社の本町進出の内容を伺う。

A 町長 令和5年11月にローム社が旧ソーラーフロンティア富田工場を取得し、ローム社のグループ会社のラピスセミコンダクタ(株)の宮崎第二工場として令和6年末から稼働する。ローム社の増強計画には2030年には、国内の主力生産拠点として稼働し、2021年の35倍の生産増強を行い、本町だけでなく、県内経済の発展に大きく寄与する。

Q 議員 ローム社が国富町の永続的な誘致企業となるために国富町独自の支援策はあるのか。

A 税務課長 固定資産税について家屋、土地及び構築物は3年間課税免除、機械、装置は5年間25%免除の不均一課税等が措置される。

A 企画政策課長 町内在住者の5人以上の新規雇用に30万円を乗じ最大3千万円を上限に雇用奨励金が交付される。

議員 国富町独自の支援を早急に行いローム社が地方拠点強化税制を利用し、本社機能を国富町に移しやすくできるような仕組みづくりが大切なので、本町からローム社に働きかけを行い、将来国富町に本社機能が移転し、ローム社との関係が永続なものとなるよう検討をお願いしたい。





山の都地域仕事センター
(熊本県山都町)

空き家、しごと、生活に関する情報を発信。
町内への移住者等のスムーズな受け入れを促進している施設を視察。

研修報告 ダイジェスト

毎年度、議会では、所属する委員会ごとにテーマを決めて研修を行っています。今年度に行った研修を報告します。
※詳しくは、11ページ以降をご覧ください。

こおりまち
福島県 桑折町役場

子育て支援事業について、桑折町職員から説明を受ける。子育て応援ガイドブックで情報を発信し、教育委員会主催で学習塾事業を実施する等、子育て支援に力を入れている。



なみえ
福島県浪江町

東日本大震災の地震や津波と原子力災害という未曾有の複合災害の実態と復興に向けた取組みについて、町内を巡回視察。語り部による説明を受ける。





**森林・林業・林産業
活性化九州大会
(熊本県熊本市)**

森林・林業活性化と山村地域の復興を図るため2年に1度九州各県で開催される大会(今回で15回目)。国、県、市町村議会議員、林業行政関係職員、林業団体関係者等約1000人が参加。

**燕・弥彦総合事務組合(水道局)
つばめ
(新潟県燕市)**

安全で安心な水を安定かつ効率的に供給するため、燕市の3事業1経営と弥彦村の1事業1経営を事業統合し水道事業を実施。水道事業の広域化は、人口減少をかかえる自治体の課題でもある。



富山県 朝日町役場

中学校の「学校部活動」の一部を段階的に「地域クラブ活動」に移行する取組みを実施。地域クラブ活動で専門職の高い外部指導者が指導することで、技術の向上と教職員の負担軽減に繋がっている。



総務厚生常任委員会 政務研修(10月4日～6日)

テーマ 子育て応援【福島県桑折町】

委員長 近藤 智子 副委員長 三根 正則(今回執筆)
 委員 飯干 富生 委員 緒方 良美
 委員 武田 幹夫 委員 穂寄 満弘

「研修報告」

総務厚生常任委員会は、福島県桑折町を視察しました。人口約1万1千人で、【子育てするなら桑折町】と言われるぐらい、子育てしやすい環境づくり(子育て支援制度等)が充実した町です。

まずは、子育てファミリー応援として、①結婚を希望する独身の方を対象に、出会い結婚支

援事業、結婚新生活支援事業。②妊娠3・4週前後に全戸訪問、育児用品プレゼント。③乳幼児には、予防接種費用助成、乳児健診の充実、一時預かり保育利用料助成、病児・病後児保育利用料助成。④幼稚園・小中学校では、給食費保護者負担の軽減、入園・入学祝い品制服支給、英検受験料助成、桑折学習塾。⑤高校・大学は、奨学金貸与。他に、移住・定住の方への補助金事業も充実していました。

中でも、子育て応援施設として、屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ」の整備説明で、子供たちが原発事故に伴う放射能被ばくの不安から、屋外で活動する機会が少なくなり、運動能力の低下や肥満を危惧して、伸び伸びと楽しく体を動かしながら体力づくりに資することとはもとより、町民はじめ多くの方々にご利用いただけるような施設が必要であると考え整備されたこの事でした。

建物は、地上2階建てで、財源は、国庫支出金(4億9134万円)、震災復興特別交付税(4億8659万1千円)、一般財源(796万2千円)でした。

施設内容は、1階は25mプールと幼児用プール、多目的スタジオ、ベイビーズルーム、2階は多目的プレイルーム、キッズランニングコース等のドシップルーム、キッズランニングコース等の施設で、プールの利用料金は、中学生以下は無

料。他の施設の利用料金も大変安く設定されていました。最近の困り事は、原油価格高騰で経費が上がりが大変との事でした。施設視察は、時間の都合上残念ながらできませんでした。

その他、色んな施設等のネーミングが、面白く感じました。

例えば、屋外温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ」をはじめ、子育て世代包括支援センター「すくすく」、遊学館「よもぎよ」、献上桃の郷「至福の桃グミ」などがありました。

桑折町の子育て支援制度について、色んな事業、助成、支給がありました。全てにおいて本町では真似できませんが、少しでも何かの事業、支援などの参考にしたいと思いました。

最後に、先方の職員さんから、子育て支援は【未来への投資】です！。感動感激しました。

テーマの子育て支援から外れますが、福島県の終わりの研修として、東日本大震災の地震や津波と原子力災害という未曾有の複合災害について、災害の実態と復興に向けた取組みを正しく伝え、防災に向けた教訓として継承している拠点施設「伝承館」を訪ねました。

改めて津波の怖さ・恐ろしさを感じました。特に、浪江町の漁港の街が一瞬にして津波に飲まれた街の跡を見て、思わず涙が出ました！

福島県、頑張れ！



文教産業常任委員会 政務研修(11月7日～9日)

テーマ 部活動地域移行について【富山県朝日町】

委員長	中村 繁樹(今回執筆)	副委員長	谷口 勝
委員	日高 英敏	委員	山内 千秋
委員	横山 逸男	委員	河野 憲次
委員	渡邊 静男		

「研修報告」

文教産業常任委員会は、地域クラブ活動を実施している朝日町に視察に行き、経緯や内容を聞かせていただきました。

地域クラブ活動とは学校で行われている学校部活動の一部を地域の外部指導者の指導で行う

活動です。

朝日町は小学校2校、中学校1校の小さな町で、一概に国富町と比較にならないかもしれませんが、学校側と生徒と保護者にとっては良い環境が整っていました。

従来、中学校では週5回の部活動を学校部活動として行っていました。令和3年度より、週2回を地域クラブで専門性の高い外部指導者が指導してくれることで、技術の向上と教員の負担軽減にも繋がったという事でした。

参加部活動は、バスケット部・柔道部・剣道部・卓球部・陸上部・バレー部・ソフトテニス部です。

これまでは卓球をやった事の無い教員が、卓球部の顧問をしており、練習方法を調べながら教えていましたが、現在は朝日町に住み、長年卓球をしていた方で定年退職をし、時間に余裕がある元気な方を外部指導者として部活の指導を行っていたでいます。技術面や戦術的な事まで教えてくれ、生徒達は卓球が以前より楽しくなったとの意見が多数でした。

地域クラブ活動を行う上で苦労した点は、外部指導者の報酬や、学校と外部指導者と保護者との連絡方法等がありました。元教員の方をコーディネーターとして採用し、学校と外部指導者と保護者との連絡等の業務を行う事でスムーズな運営に辿り着いたという事です。

コーディネーターや外部指導者等の報酬等は、全額国からの補助を受けており、持続可能な活

動ができるよう、これからも朝日町教育長が、国に要望していくとの事でした。

保護者の負担を聞いてみると、朝日町の子供は朝日町の宝であり、受益者負担で行っては駄目だと朝日町議会が行政側に強く進言したとの事で、保護者負担はないとの事でした。

令和4年度からは地域クラブ活動を週3回に増やし、運動系の野球部に加えて文科系の吹奏楽部にも活動を広げており、朝日町の、ぬくもりのある活動だと感じました。本町でも検討の余地はあると思います。今後、行政側とも情報共有していきたいです。教員の業務負担軽減にと人型ロボット「ペッパー」に生成AIのひとつチャットGPTを搭載し、町内の小中学校に持ち回りで使ってもらい、教員が「部活動のバスケット部の練習を教えてください」や「修学旅行の計画案」や「試験問題の作成」等をペッパーに話しかけ、ペッパーが瞬時に的確な答えを回答してくれ、教員の業務の負担軽減に繋がれようとして導入していました。

この取組みは文科省のリーディングDXスクールモデル校に指定された朝日町が、富山大学と連携している事業との事でした。

国富町でも人型ロボットまでとはいきませんが、チャットGPT等を使い、業務改善や勤務時間短縮等、機械にできる事は機械に任せ、効率よく業務をこなしていける職場環境を作れるよう取り入れて行って欲しいと思いました。

〔所管事務調査(総務厚生常任委員会)〕

移住支援及び結婚支援について

【熊本県 山都町】

令和5年11月13日

委員長	近藤 智子(今回執筆)	副委員長	三根 正則
委員	緒方 良美	委員	武田 幹夫
委員	飯干 富生	委員	穂寄 満弘

「調査報告」

九州のほぼ中央にあり、世界最大級の阿蘇カルデラ南外輪山の南麓一帯と、九州中央山地に接している山都町は、熊本県と宮崎県の県境にあり、令和5年9月25日、通潤橋が国宝に指定されました。人口は約1万3700人、6000世帯の町です。

視察研修の内容は、「移住支援及び結婚・出産・子育て支援について」の取組みです。

結婚対策事業「YOU&YOU」は大変、興味深いものでありました。

「YOU&YOU」とは、山都町の独身の方々の「結婚を考えているが会おう機会がない・・・」という声から生まれ、「あなたとあなたが会おう場所」という意味です。町の職員と委託の結婚アドバイザーが1名、登録制で期限は2年です。平成18年からほぼ毎月婚活イベントを開催、令和5年度までに154回、成婚46組の実績があります。結婚アドバイザーのもと多彩なイベントが実施されています。

山都町の婚活に対する力の入れように感動しました。国富町も婚活にもっと力を入れる必要があるのではないかと思います。

移住支援対策は、町内の空き家、しごと(農業)、生活に関する情報を一元化し、町内への移住者等のスムーズな受け入れを促進する「山都地域しごとセンター」を平成27年に設立。「株」まちづくりやべに、町が出資・委託し、地域おこし協力隊の方も一緒に働いておられます。

◇仕事内容…空き家

1 空き家バンク制度及び各種助成制度の活用に関するサポート業務

2 空き家調査

3 HP掲載、物件登録促進チラシ等作成

◇仕事内容…しごと(農業)

1 農業研修運営

2 農業インターンシップ／農業体験受け入れ

◇仕事内容…生活(移住)

1 移住相談対応

2 移住啓発(県内外での移住相談、移住者インタビュー等)

3 移住者さんたちへのアフターフォロー(移住者交流会、移住後の相談対応等)

平成28年度～令和5年9月までで134件の空き家物件が活用され、111世帯、203人が移住。

婚活事業や移住支援においても山都町は外部事業者への委託や、地域おこし協力隊の活躍で成果が出ています。

国富町でも地域おこし協力隊の必要性を改めて感じました。

山都町庁舎前で撮影



〔所管事務調査(文教産業常任委員会)〕

自然共生型アウトドア施設視察

【熊本県 美里町】

令和5年11月1日

委員長	中村 繁樹(今回執筆)	副委員長	谷口 勝
委員	日高 英敏	委員	山内 千秋
委員	横山 逸男	委員	河野 憲次
委員	渡邊 静男		

「調査報告」

熊本県美里町にある自然共生型アドベンチャー施設を視察しました。ここは九州でも最大級のコースという事でジップトリップコース(2千円)・アドベンチャーコース(3千8百円)・フルコース(4千8百円)となっており、その他にも遊歩道やキャンプ場も整備されていました。

ジップラインは延長が往路410m・復路510mあり緑川ダムを横断する作りで目玉コースとなっており来場者は年間1万5千人から2



万人程という事で、視察に行った10月だけでも千人を超えていました。

九州内でフォレストアドベンチャーが無い県は長崎県と宮崎県だけですが、わが町の法華嶽公園と非常に似た環境でした。この様な施設の建設を前向きに考えると国富町の観光の目玉となり、スマートインターチェンジの利用率も向上し、国富町内に多くの観光客やインバウンドや雇用をもたらすと考えられます。

美里町の施設の運営も民間の指定管理者が運営を行っていました。

コロナ後の経済回復や国富町観光の起爆剤として、非常に効果的ではないかと体験を通じて感じた視察となりました。
今後とも行政と協議を深めながら前向きに進めて行けたらと考えます。

森林・林業・林産業活性化 九州大会に出席

若杉浩一教授(武蔵野美術大学)が「森林と都市を結びデザイン、そして未来へ杉を取り囲むシステムを結びつける」との題材で基調講演がありました。「デザインは世の中を美しくする」と言い、日向市駅のデザインでは杉をふんだんに使い、その地域の人達が設計やデザインに関わる事で人が集まってくる駅になる事例や、日南市油津商店街に餌肥杉を使った「子育て支援センターことごと」には年間数万人の利用者が集まってくる。デザインが関与することによって人々の対話の機会を作り、豊かな表現、創造が文化を向上させ経済を回していくと話されました。

熊本県天草市出身の若杉先生が時折、熊本弁を使ったユーモアのある講演でした。

デザインを通して木を通して、人々を豊かにした生活を感じて欲しいという事でした。

本町にも若杉先生に心が豊かになれるデザインを様々な形にしていただき、木材を利用し、心を豊かにできる施設やスペースを作っていただきたいと感じました。

〔国際文化アカデミー研修〕

令和5年10月20日

「市町村議会議員研修」

〔滋賀県 大津市〕

〔研修報告〕 執筆者：議員 緒方 良美

10月20日から2日間の日程で、『防災と議員の役割』の講義受講、人吉市議会議員の令和2年水害被災体験拝聴、そして防災のため議員の日頃の心得を自ら考察するグループ討議に似たワークショップを4名の議員で体験してきました。

講義は、過去の阪神淡路、東日本大震災、そして熊本地震等と東日本大震災後の津波についての物的、人的被害状況や過去から学ぶ防災減災対策が主な内容でした。

被災時に自分は大丈夫と思う偏見があり臨機応変な対処ができない事、被災弱者の高齢者や障がい者等の救助や災害関連死の防止の重要性、防災は日頃からの教育、計画、そして訓練で対策するしかないことを学びました。

人吉市水害被災体験は、大きな災害にはならないとの安心感が災いした事、コロナ禍でボランティアが圧倒的に足りなかった事、指定避難所以外の在宅避難者の支援が難しかった事、災害ゴミの設置場所を明確にしておく必要性を学びました。

そして、近い将来に南海トラフ巨大地震が起こることを再確認しました。改めて、日頃からの地域防災計画の確認や団体毎の訓練の実施をすべきと考えました。

〔広報特別委員会 視察研修〕

（令和5年11月27日）

「議会デジタル化について」

〔宮崎県 新富町〕

〔研修報告〕 執筆者：議員 日高 英敏

新富町議会では、議会活動に伴う対面による感染症防止対策や議会資料のペーパーレス化によるデジタル化を推進することを目的として、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、リモート会議用のタブレットパソコン等を整備しました。

令和4年2月にタブレット導入、6月議会より本格運用を開始し、令和5年度より紙の配布を廃止しています。

現在、通知や連絡などはチャットアプリで連絡し、議案等は、ペーパーレス会議システムにアップし活用しています。

主な内容は、

- タブレットPC 15台
- デスクトップPC 1台
- ペーパーレス会議システム「モアノート」契約
- 情報伝達用チャットアプリ「ラインワークス」契約

- ◇効果検証と評価については、情報の収集・発信がスムーズに行える。
- ◇資料管理が容易になった。
- ◇会議資料が見やすくなった。



新富町議会議員から説明を受け、実際にタブレット端末を操作し、必要性を実感。

- ◇情報の共有ができるようになった。
- ◇会議システムアプリ活用により、スムーズに会議が行えるようになった。
- ◇その他、事務局の負担軽減と紙の削減に繋がったという事でした。

議会タブレット端末導入については、県内26市町村中、16市町村が導入済、若しくは導入予定で、未導入は10市町村です。本町も導入に向けてタブレット端末・ペーパーレス会議システムの検証を早急に進めて行かなければなりません。

議会の動き

令和5年12月25日から
令和6年3月1日まで。

・今回の表紙・

～ 宮崎市議会視察のようす ～



「議会デジタル化」の更なる推進のため、令和5年5月に広報特別委員会を設置しています。

今回、本誌でも紹介していますように、令和5年7月に宮崎市議会、10月に新富町議会のタブレット端末導入状況を視察し、操作性等を確認してきました。

議会デジタル化は、行政DXの一部でありますので、町執行部と一緒に進めていきたいと考えております。

**皆さん
傍聴に来て
ください**

**次の定例会は
3月1日開会予定です！**

手続きは簡単！
受付簿に必要事項を記入するのみ。

◆問い合わせ先(議会事務局)
電話 **75-3111** 内線 **282**

12月25日	○国富町農業振興対策協議会
令和6年 1月4日	○仕事始め式 ○新年賀詞交歓会
6日	○消防始め式
7日	○はたちの成人式式典
12日	○新春子どもの声を聞く会
18日	○郡議長会・町長会合同研修会
31日	○県町村議会議長会全議員研修会〔時局講演会〕 (三股町)
2月5日	○議会運営委員会所管事務調査(大分県)～6日
20日	○県町村議長会定期総会・研修会
28日	○議会運営委員会
3月1日	○第1回定例会招集

編集後記

日本中、いや世界中が驚いたメジャーリーガー大谷翔平選手のエンジェルスカラドジャースへの移籍金10年間で1015億円のニュースにも負けないニュースが国富町にもありました。ローム株式会社、旧ソーラーフロンティア国富工場への投資金額が3000億円超えとの事で、県内過去最高額の投資額であり、町内はもとより県内経済への発展にも大いに期待されます。

また、高岡警察署の移転候補地も国富町に決定と言う事で、国富町の明るい未来への扉が開こうとしています。住むだけで元気になれるまち、国富町にチャレンジャー！

(繁樹)

- 委員 飯富生
- 委員 緒方良美
- 委員 谷口繁勝
- 委員 中村英樹
- 副委員長 高田幹夫
- 委員長 武田英敏
- 広報特別委員会